

FUJIYAMA-NET とは、山梨大学・浜松医科大学・昭和大学・北里大学・聖マリアンナ医科大学の5大学病院連携による研修医育成事業です。

内田室長は島根大学が女性医師支援のみならず、全職員のワークライフバランス向上を目指していること、学生・研修医のキャリア教育の実施、産学連携でのマタニティ白衣の開発などを紹介しました。

講演の様子はこちらから。

http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/wlb/report4/topics_46.html

3) 2月から院内保育所「うさぎ保育所」の入所定員が50名から61名に！

医学部会館1Fにあるうさぎ保育所には、現在50名の0～5歳児のお子さまが通所しています。WLB支援室はうさぎ保育所に隣接しており、寒い日も外で元気に遊ぶ子どもたちの声や毛糸の帽子をかぶって走りまわる愛らしい姿に日々癒されています。

市内認可保育園では定員上の問題から年度途中の入所が難しい園が多く、随時入所可能なうさぎ保育所は、産休・育休明けの職員の心強い味方となっています。そのうさぎ保育所でも昨年末頃からほぼ定員いっぱいとなり新たな受け入れが危ぶまれましたが、2012年2月より入所定員が大幅に増加することになりました。入所等うさぎ保育所に関するお問い合わせは総務課総務係（内線2016）まで。

うさぎ保育所のホームページはこちらから。

<http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/usagi/index.html>

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

このメールマガジンに関するご意見・お問い合わせは、下記メールアドレスまでお送りください。

wlb@med.shimane-u.ac.jp

なお、このメールは島根大学医学部のメールアドレスをお持ちの皆様へ送信しています。御了承ください。

Copyright(C)2012 Shimane University Faculty of Medicine.

All Rights Reserved.